

平成18年 **7** 月号

July, 2006

No.99

広報 飯山

市報いいやま・・・2～19、40ページ

いきいき男女共同参画・・・20～21

農業委員会だより・・・22～23

公民館報いいやま・・・24～29

図書館だより・・・30～31

いいやま社協だより・・・32～35

虹の仲間・・・36～39

昨年7月の運用開始から1年となる信越トレイル。その運用開始前から毎年行われている「実地踏査」が7月2日～7日まで行われました。実地踏査では動植物などの環境調査の他、コース状況や携帯電話の受信状況まで、さまざま項目が調査されています。

この信越トレイルは動物たちも多く利用しているようで、調査でもタヌキなど動物の糞がコースのあちこちに見られました。

トレッキングを楽しむために整備された信越トレイルも、動物たちにとっては関田山脈を最短距離で結ぶ『高速道路』のような存在なのかもしれません。